

# GYOREN

HOKKAIDO FEDERATION OF FISHERIES COOPERATIVE ASSOCIATIONS



<https://gyoren-saiyo.jp/>



ぎょれんとは？

## 15,500 名を超える 浜の人たちと共に

### 北海道水産業を支え

### 北海道の海と食を守ります

豊富で新鮮・安全な水産資源に恵まれた北海道の漁業は、日本の水産物水揚げの4分の1を誇り、我が国を代表する水産タンパク資源供給基地として重要な役割を担っています。

その北海道漁業を支えるために、世界を視野に入れたグローバル戦略のもと、道産水産物を円滑に流通・販売し、生産者へ良質廉価な資材を提供するほか、北海道漁業が直面する諸課題の解決、漁業協同組合経営の安定対策及び環境問題へ取り組むなど、幅広い分野で、北海道漁業の振興・発展に寄与していくことが、北海道ぎょれんの最大の使命です。

私たちは、将来の北海道漁業をリードしていきたいという志あふれる若い力と一緒に、その大きな使命と役割を果たしていきたいと考えています。



出資・利用



### 生産者



### 漁協

(漁業協同組合)

出資・利用

北海道  
ぎょれん  
(北海道漁業協同組合)

およそ **15,500** 名 **74** 組合

北海道  
**ぎょれん** は浜の人と共に、

事業所数

全国

道内11箇所

# 15 箇所

職員数

# 311 名

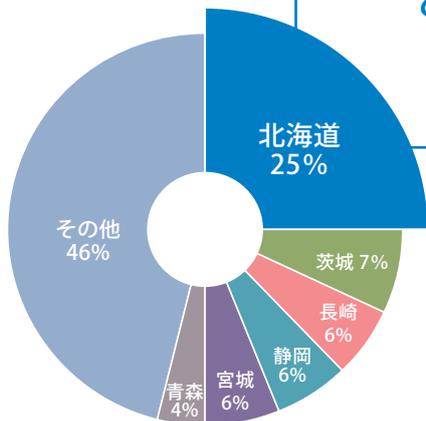
(2023年4月現在)

で、北海道の水産業を  
支えています。

北海道の水揚量

(2022年)

# 116 万トン



出展：2021年度 漁業・養殖生産統計（農林水産省）



北海道の水産業は15,500名を超える生産者、74の漁業協同組合によって支えられています。

北海道ぎょれんは、生産者を全国15拠点でサポートしています。



海 道  
hh  
(同組合連合会)

つまり、  
漁協の連合会



支援・指導

支援・指導



→P03

ぎよれんのしごと



事業 DATA

出資金 **50億2,935** 万円

総取扱高 **3,413** 億円

会員数 **77** 会員

※系統団体及び准会員含む

(2023年3月末現在)



ぎょれんのしごと

## 3つの事業で 北海道の海と食卓を 安心でつなぎます



資材の供給面から  
全道の漁業をサポート

### 指導事業

漁政対策・指導教育・環境対策

#### 漁業経営の安定や浜の課題解決、環境対策に取り組む

北海道漁業が直面する諸課題の解決や、漁協の経営強化のため、監査、経営指導および職員の教育研修に取り組んでいます。また、水産資源の保護、環境保全のための植樹活動、さらには生産者とともに魚食普及活動にも取り組んでいます。

本道漁業が直面する  
課題解決に向けて

### 購買事業

石油製品・漁網網

#### 良質廉価な資材の安定供給により、漁業経営のコスト削減を推進する

生産者に必要な漁船の燃料や網などの漁業資材を、廉価で安定的に供給するように努めています。また、海外で生産された漁業資材も供給するなど、漁業経営コストの削減を推進しています。

すべては  
北海道の海と食卓を  
「おいしい」と「安心」で  
繋ぐために

### 販売事業

市場・加工・流通

#### 北海道の水産物を全国、そして世界へ安定供給する

さまざまな魚価・流通対策を実施し、道産水産物の円滑な流通を図るとともに産地・消費地の販売ネットワーク網により、国内はもとより海外へ北海道産の魚介類や水産加工品を安定的に供給しています。また、消費者ニーズを捉えた商品開発や消費拡大に向けた取り組みを行っています。



「お魚殖やす植樹運動」の支援



燃油備蓄体制による安定供給



関連会社、会員漁協、提携工場での加工

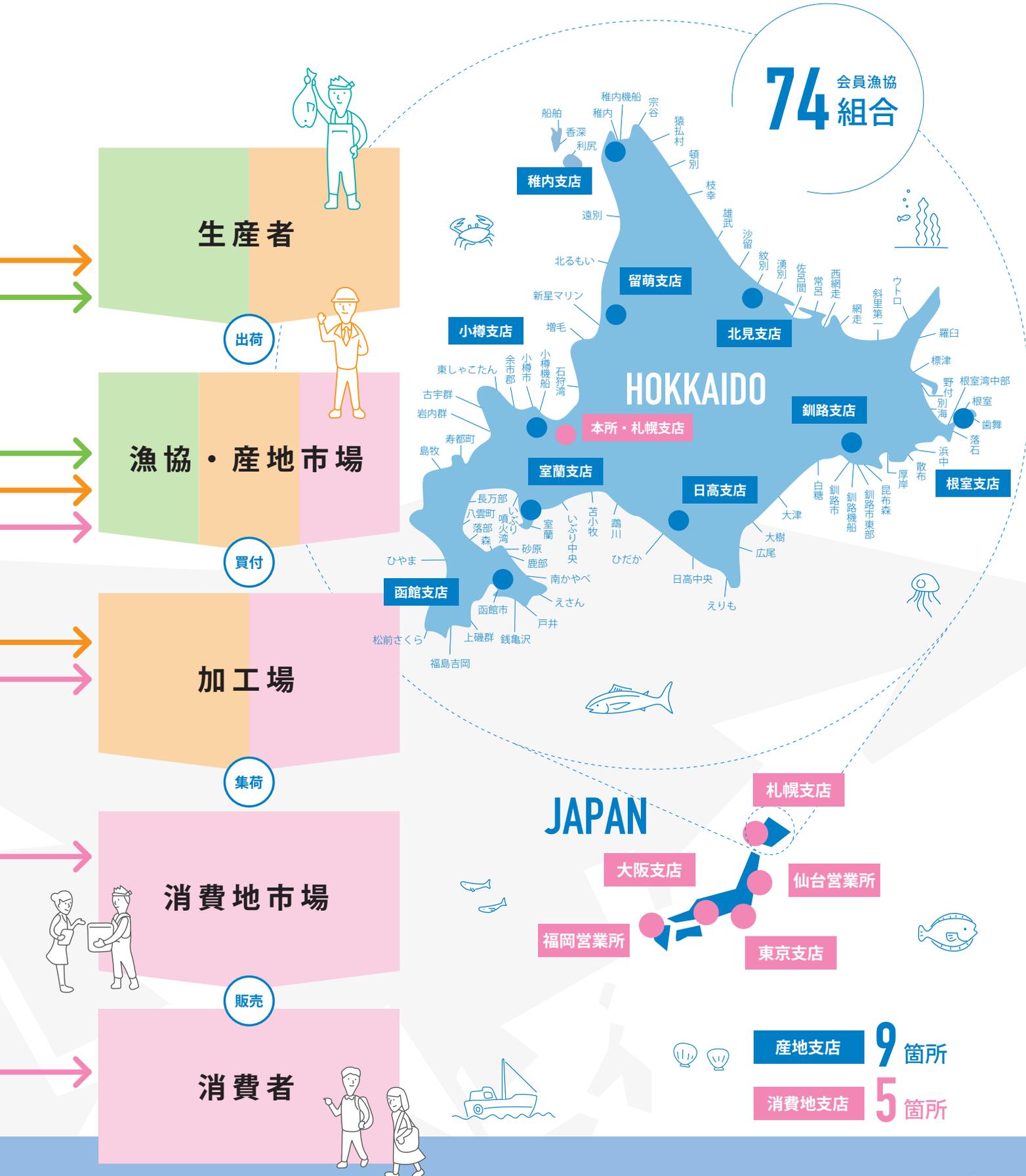


漁協と共同運営する市場



商品販売に関する広告、販促、営業活動

74 会員漁協  
組合



生産者から消費者まで、北海道の漁業と食を支えるぎょれんの取り組みは多岐にわたります。詳しくは、北海道ぎょれん公式ホームページをご確認ください。

<https://www.gyoren.or.jp>

北海道ぎょれん



## 販売のしごと

## 指導のしごと



道産水産物を  
安定流通させるため  
情報の収集・発信を  
行います

指導教育部は、全道の漁協の経営指導や職員の教育研修に携わる業務を行っています。現在、私の担当する業務は、若手漁師の団体である青年部や漁協職員で構成される職員協議会等の運営・管理業務、税務・法務・労務など様々な実務相談に対応する業務、研修会の講師・運営業務などです。

今の目標は、漁協に関する会計や法務等の勉強をして漁協運営に今以上にお役に立てるようになることです。漁師さんや漁協と密接に繋がりその活動を支援することは重要な職務の一つです。私の仕事が浜の皆さまのお役に立てるよう、様々な勉強に励みたいと思っています。

昆布・ほたて・ぶりなど、函館支店の管轄地区で水揚げされる水産物の販売業務を担当しています。自然相手の仕事であるため、毎年想像してなかったことが起きます。水揚げ環境の変化から仕入先と販売先の条件が折り合わず、取引継続を諦めかけた時、先輩職員から「どちらも美味しいものをお客さんに届けたいという思いは一緒だよ」との助言があり、そこから思い直し何とか調整できたことは心に残っています。安全安心を第一に、この先も北海道の美味しい魚介類が安定流通されるよう貢献していきたいです。



漁師さんや漁協と  
密接に繋がり  
その活動を  
支援しています



函館支店  
**尾島 和実**  
Ojima Kazumi

〔経歴〕  
2009年 北海道ぎょれん入会  
総務企画部配属  
2010年 稚内支店  
2012年 札幌支店  
2014年 営業第二部 鮮魚センター  
2015年 東京支店  
2021年 函館支店

例えばこんな一日



ゴルフ中に鹿が観戦▶



### 休日の過ごし方

今年からゴルフを始めました。自然の中で体を動かすのは気持ちがいいです。

本所 指導教育部  
**大久保 里美**  
Ohkubo Satomi

〔経歴〕  
2008年 北海道ぎょれん入会  
財務部配属  
2009年 函館支店  
2011年 東京支店  
2012年 札幌支店  
2013年 管理部  
2018年 指導教育部

例えばこんな一日



休みの日は家族と外出▶



### 休日の過ごし方

平日は仕事でなかなか子供たちとの時間を作れないので、休みの日は家族で出かけたりしています。

## 販売のしごと

大阪支店では北海道で水揚げされた水産物や水産加工品を販売する業務を担っています。その中でも私の所属する課では、生協を取引先とした営業活動を行っています。共同購入の紙面を通じて、北海道の水産物を流通させるため、新商品の提案、商品の開発、販売先への企画提案など幅広い業務を行っています。

北海道ぎよれんには道内・道外に多くの支店があります。これから様々な部署を経験し、配属先でたくさんの人と関わり、その方々から感謝されるような仕事をしていきたいです。

北海道の水産物を  
様々な段階を踏んで  
消費者へ繋げる  
環境を守りたい



大阪支店  
**内海 航平**  
Uchiumi Kohei  
〔経歴〕  
2016年 北海道ぎよれん入会  
営業第二部配属  
2017年 ぎよれん道東食品出向  
2019年 大阪支店

### 例えばこんな一日



休日は自転車でツーリング▶

### 休日の過ごし方

大阪、兵庫（神戸）は商売、商船の街ということもあり、休日は自転車で各会社の本社ビルを巡っています。



## 購買のしごと

漁船用の燃油や、  
漁業資材の販売を  
行っています



購買部では、浜のコスト削減のため、漁船用燃油の安定供給や漁業資材（養殖かご、刺網、ロープなど）の販売を行っています。私の担当する燃油業務では、生産者が使う燃油の手配や、その燃油を保管しているタンクの管理などを行っています。実際に、現場に行って漁協職員や生産者の話を直接聞けるのがとても面白いです。

毎日が勉強ですが、自分なりに工夫をして面白みを見つけながら仕事を進めて行ければ良いと思います。将来は、ぎよれんの内部や外部に関係なく、頼りにされる存在になれればうれしいです。



本所 購買部  
**杉山 太一**  
Sugiyama Taichi  
〔経歴〕  
2012年 北海道ぎよれん入会  
札幌支店配属  
2016年 根室支店  
2019年 購買部

### 例えばこんな一日



ドライブ先でヒグマに遭遇▶

### 休日の過ごし方

根室支店時代にドライブ先で遭遇したヒグマの写真です。こういう経験もできます。



あなたの思いが未来の力に！

## 浜のために、浜とともに

### 組織理念

- 1 私たちは、漁業協同組合連合会として、協同組合理念に基づき、北海道水産業の振興と発展に貢献します。
- 2 私たちは、我が国の水産食料供給産業に携わるものとして、顧客第一を心がけ、誠心誠意、安全・安心な水産物の安定供給に努めます。
- 3 私たちは、社会の一員として、社会への貢献と責任を果たします。

### 組織概要

- 本所 札幌市中央区北3条西7丁目1番地
- 事業所 道内：札幌、小樽、函館、室蘭、浦河、釧路、根室、紋別、稚内、留萌  
道外：仙台、東京、大阪、福岡
- 代表者 代表理事会長 阿部 国雄
- 取扱高 3,413 億円（2022 年度実績）
- 職員数 311 名（2023 年 4 月現在）
- 本所部署 総務企画部、管理部、共販部、購買部、販売企画部、品質管理部、販売第一部、販売第二部、漁政部、環境部、指導教育部など

### 関連会社

ぎょれん総合食品株式会社	〒061-3271	小樽市銭函5丁目60番4号
株式会社ぎょれん道東食品	〒087-0053	根室市本町3丁目10番地
株式会社ぎょれん鹿島食品センター	〒314-0111	茨城県神栖市南浜3番185号
ぎょれん販売株式会社	〒060-0013	札幌市中央区北13条西19丁目37番地6 ぎょれんビル5F
株式会社ぎょれん北光	〒530-0043	大阪市北区天満1丁目16番3号
ぎょれんマリノサポート株式会社	〒060-0003	札幌市中央区北3条西7丁目 第1水産ビル7F
株式会社ノースコープぎょれん	〒060-0003	札幌市中央区北3条西7丁目 第1水産ビル8F
株式会社ぎょれん道北食品	〒060-0003	札幌市中央区北3条西7丁目 第1水産ビル8F
株式会社カネニ台丸谷	〒097-0001	稚内市末広5丁目6-16

### お問い合わせ

#### 北海道漁業協同組合連合会

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番地  
総務企画部人事企画担当 TEL.011-281-8560  
E-mail : jinji-saiyo@gyoren.or.jp

URL:<https://www.gyoren.or.jp>

